

令和6年度「全国体力・運動能力、運動習慣等調査」結果検証

学校の概要

中泉尾小	学校	児童数	55
------	----	-----	----

平均値

5年生	握力	上体起こし	長座体前屈	反復横とび	20m シャトルラン	50m走	立ち幅とび	ソフトボール 投げ	体力合計点
男子	15.19	18.24	32.08	37.12	51.10	9.49	158.00	20.46	54.33
大阪市	15.78	19.09	32.72	38.56	45.05	9.52	147.96	20.45	51.13
全国	16.01	19.19	33.79	40.66	46.90	9.50	150.42	20.75	52.53
女子	14.86	17.33	36.96	35.43	39.81	10.12	150.41	12.07	52.54
大阪市	15.64	18.06	37.62	36.76	34.65	9.83	139.56	12.71	52.47
全国	15.77	18.16	38.19	38.70	36.59	9.77	143.13	13.15	53.92

結果の概要

今年度、本校における体力合計点については、女子が大阪市とほぼ同じ、男子が大阪市よりも3P上回る結果となった。種目別で見ると、20mシャトルランと立ち幅跳びは、男女とも大阪市を大きく上回っている。一方、握力、上体起こし、長座体前屈、反復横とびは、男女とも少しずつ大阪市を下回る結果となった。

また、児童質問紙の「運動やスポーツをすることは好きですか」の質問項目では、男子の96%、女子の81%が肯定的な回答であった。男子は大阪市の割合を上回り、女子は下回る結果となった。さらに、1週間の総運動時間が60分未満の児童の割合は、男子で62.5%、女子で88.5%であった。この割合は、大阪市よりも高い結果となった。

これまでの取組の成果と今後取り組むべき課題

中泉尾小学校では、長年、体力の向上を目指して「SASUKE」の取り組みに継続的に取り組んでいる。さらに、学校全体で「かけあし習慣」、「かけあし大会」、「なわとび習慣」に取り組み、1年間を通して体力づくりにもチャレンジしている。

また、子どもたちが体育科の学習を好きになり、体を動かす楽しさを味わうことができるよう、体育科の実技研修会や理論研修会に、教員間で取り組むようにしてきた。その結果、学校の児童アンケート「体を動かしたり、運動しようとしたりしている」の質問では、最も肯定的な評価の割合は、昨年度65%から今年度は74%に向上した。

今後も、これらの取り組みについては、継続して取り組んでいく。また、児童が体を動かす楽しさを味わうができるように、教員の体育科の研修を、さらに充実させるようにする。来年度については、体育科の研究に学校全体で取り組み、児童の体力の向上を図りながら、体育科の授業を通して仲間づくりや言語活動の充実にも取り組むようにする。